

令和6年度

予算総額 248億6,643万7千円

～ 一般会計予算は、144億6,970万1千円 ～

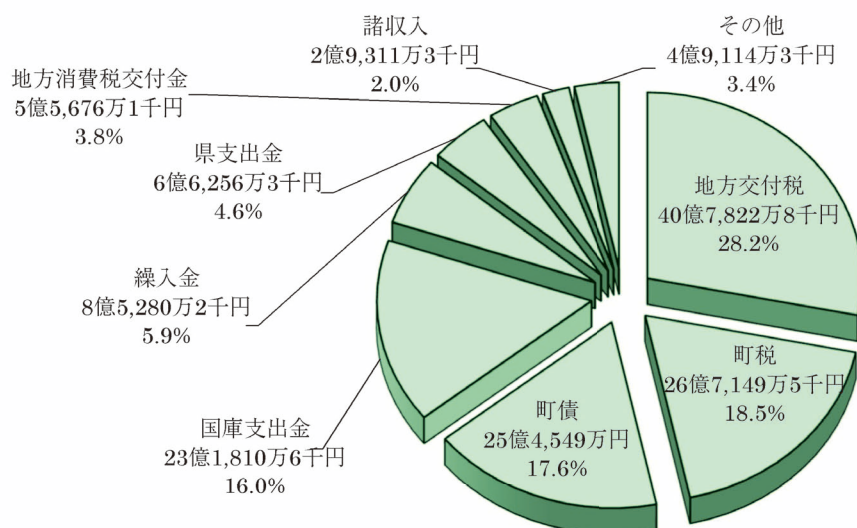
一般会計、国民健康保険特別会計など7会計の令和6年度予算が、美里町議会3月会議に提案され、いずれも原案どおり可決されました。

令和6年度一般会計の予算額は、歳入歳出ともに144億6,970万1千円（前年度比38億8,028万8千円、36.6%の増）となりました。

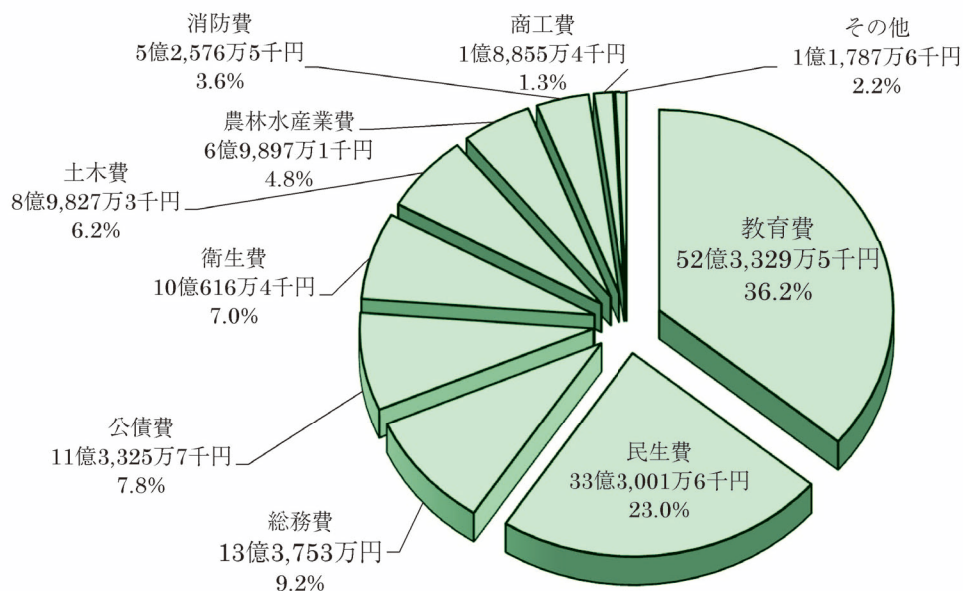
一 般 会 計

一般会計は、福祉、保健衛生、産業振興、土木、教育など町の基本的な行政サービスに係る会計です。

歳入総額 144 億 6,970 万 1 千円



歳出総額 144 億 6,970 万 1 千円



町の一般会計歳入予算（財源）の主なものについて紹介します。

地方交付税 40億7,822万8千円

国に納める国税4税（所得税、法人税、酒税および消費税）のうちの一定割合の金額が、国から市町村に交付されます。市町村の財源を一定程度保障する機能と役割があります。本町の歳入の28.2パーセントを占める重要な財源の一つで、使い道に特別な制限はありません。

令和6年度の地方交付税は、前年度より2億953万円多い、40億7,822万8千円を見込んでいます。

町税 26億7,149万5千円

町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税および都市計画税をまとめて町税と呼びます。令和6年度の町税は、前年度から4,642万7千円多い26億7,149万5千円を見込んでいます。

都市計画税は、公園や街路、公共下水道など、都市計画に関連する事業に使用する目的税で、令和6年度は9,890万4千円を見込んでいます。これまでの都市計画事業に係る地方債の償還金に2,260万3千円、公共下水道事業に7,630万1千円を使用することとしています。

国庫支出金 23億1,810万6千円、県支出金 6億6,256万3千円

国から交付される負担金、補助金、委託金を国庫支出金と呼びます。また、同様に県から交付される負担金、補助金、委託金を県支出金と呼びます。これらの支出金は、地方交付税とは異なり、それぞれの使い道があらかじめ決められています。

町債 25億4,549万円

町債とは、町の借入金のことです。令和6年度の町債は25億4,549万円の借入れを見込んでいます。そのうち2,119万円は、国の地方交付税の財源不足分を市町村が肩代わりをして借入れる臨時財政対策債です。後年の償還時に、地方交付税で償還額の全額が補てんされます。また、学校教育施設等整備事業債として13億5,570万円、合併特例事業債として5億9,550万円の借入れを行い、新中学校の校舎等の建設工事やスクールバスの購入費用に充てる予定です。

ー町債の内訳ー

臨時財政対策債	2,119万円
学校教育施設等整備事業債	13億5,570万円
合併特例事業債	5億9,550万円
公共事業等債ほか	5億7,310万円

繰入金 8億5,280万2千円

繰入金は、会計間の資金運用です。基金の繰入金は町の貯金を取り崩すことです。厳しい財政状況を反映し、公共施設整備、合併振興、福祉などの特定目的基金で事業目的に応じて4億5,462万5千円、借入金の償還の一部に充てるために減債基金で4,088万1千円、財源不足などを補うための財政調整基金で3億5,729万3千円を取り崩します。

歳出予算は、内容を目的別に分けて編成されています。教育費が一番多く、次いで民生費、総務費、公債費、衛生費と続きます。令和6年度に新たに取り組む事業や特徴のある予算について、いくつかを紹介します。

＜令和6年度の主な事業＞

☆新中学校整備推進事業 35億9,300万7千円（教育費）

生徒数の減少、学校施設の経年劣化等を踏まえ、中学校3校を1校に統合します。令和7年4月の開校を目指し、PFI方式（民間資金を活用した社会資本整備）により、施設整備を推進します。

☆南郷テニスコート大規模改修 1億5,000万円（教育費）

スポーツの振興および住民の健康増進を推進するため、南郷テニスコートの大規模改修工事を実施します。

☆子ども医療費助成事業 9,172万円（民生費）

18歳に達する年度の末日までの子どもに係る医療費の経済的負担を軽減するため、通院入院ともに全額（入院時の食事療養費を除く。）を助成します。

☆母子保健事業 3,113万8千円（衛生費）

妊婦健康診査および乳幼児期の健康診査を実施するとともに、助産師などによる産前産後の相談体制を強化し、育児支援を行います。

☆農産物直売所機能強化・長寿命化等計画策定 800万円（農林水産業費）

農産物直売所「花野果市場」の長寿命化を推進するとともに、新たな魅力の創出を図るため、機能強化の検討を行います。

☆防災行政無線の更新 7,846万1千円（消防費）

災害情報を迅速かつ確実に伝達できるよう、防災行政無線の更新を4年計画で行い、同報系行政無線の機能強化と行政無線と連動したスマートフォンアプリを導入します。

☆中小企業人材確保支援 203万8千円（商工費）

中小企業の円滑かつ安定的な人材確保を支援するため、中小企業の新規学卒者の採用に対し中小企業リテンション支援補助金を支給します。一人当たり3万円、町内への転入者に対しては15万円を加算します。

☆でんえん土田畑村バレルサウナ設置 303万3千円（商工費）

美里町交流の森・交流館、通称「でんえん土田畑村」の魅力向上および新規需要の取り込みを促進するため、施設内に新たにバレルサウナを設置します。

特別会計・公営企業会計

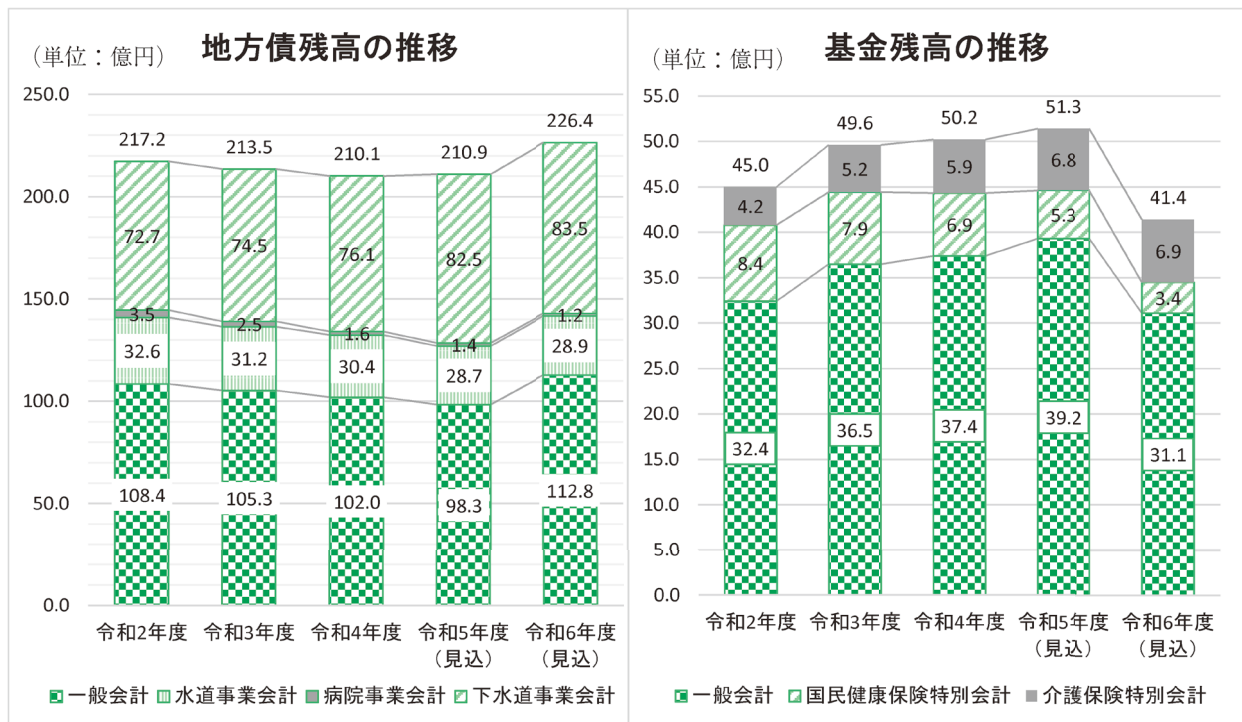
町には、一般会計のほかに3つの特別会計と3つの公営企業会計があります。各会計の令和6年度予算総額は、次のとおりです。

特 別 会 計	国民健康保険	後期高齢者医療	介護保険
予 算 総 額	29億1,141万2千円	3億9,196万円	26億8,189万4千円
公 営 企 業 会 計	水道事業	病院事業	下水道事業
収 益 的 支 出	7億6,238万9千円	7億6,814万7千円	10億3,004万9千円
資 本 的 支 出	4億5,452万5千円	1億1,892万3千円	12億7,743万7千円

地方債（借金）および基金（貯金）の状況

全ての会計を合計した令和6年度末の地方債現在高見込額は、前年度と比べ15億5,117万8千円増（7.4％）の226億4,210万6千円となる見込みです。一般会計の地方債残高では、臨時財政対策債が31％を占めています。

一般会計および特別会計の令和6年度末の基金現在高見込額は、前年度と比べ9億9,768万4千円減（▲19.4％）の41億3,522万円となる見込みです。厳しい財政状況から、今後一般会計に属する基金残高は減少傾向になると見込まれます。



地方債の年度中の増減額

会計区分	令和5年度末 現在高見込額	令和6年度中の増減見込額		令和6年度末 現在高見込額
		地方債発行見込額	元金償還見込額	
一般会計	98億3,089万4千円	25億4,549万円	10億9,605万5千円	112億8,032万9千円
水道事業会計	28億7,411万3千円	2億8,120万円	2億6,109万4千円	28億9,421万9千円
病院事業会計	1億3,384万1千円	5,200万円	6,457万9千円	1億2,126万2千円
下水道事業会計	82億5,208万3千円	6億6,970万円	5億7,548万4千円	83億4,629万9千円
合 計	210億9,093万1千円	35億4,839万円	19億9,721万2千円	226億4,210万9千円

基金の年度中の増減額

会計区分	令和5年度末 現在高見込額	令和6年度中の増減見込額		令和6年度末 現在高見込額
		積立見込額	取崩し見込額	
一般会計	39億2,625万7千円	3,814万3千円	8億5,279万9千円	31億1,160万1千円
国民健康保険特別会計	5億2,781万5千円	3千円	1億9,138万9千円	3億3,642万9千円
介護保険特別会計	6億7,883万2千円	835万9千円	1千円	6億8,719万円
合 計	51億3,290万4千円	4,650万5千円	10億4,418万9千円	41億3,522万円

※ 公営企業会計に係る積立金は、含んでいません。

予算の詳しい内容については、役場または各コミュニティセンターにある予算書および実施計画書で確認できます。